

平成 30 年 7 月 12 日 (木曜日)

建設通信新聞

足立議員が震災復興特別委で質問

広域インフラ効果確認 建設業の役割にも言及



足立敏之参院議員は、11日の東日本大震災復興特別委員会で、高速道路などの広域イ

けでなく拠点を設ける政策により、他の地域と結ぶことで新たな価値が生まれる。広域インフラをどう使うかを整備とあわせて考えることが大切だ」と述べた。

あわせて、足立議員は福島の復興における建設業の果たした役割について言及し、「建設業がそこにとどまつて献身的にやったことは大きい」と指摘した。

大西氏は「建設業といっていろいろな分野に及び、指摘の通り、復旧復興に大きな役割を果たしている。日本のような災害国にとって優秀な人材の確保を絶やさないようにならないといけない」と感じた。

大西氏は福島県のみならず、岩手、宮城両県でも高規格道路への要望が強かつたことを説明。「単に通過するだ